

# ふじえだ 育G 応援プロジェクト その24

核家族化や女性の社会進出、地域社会の希薄化などにより、孤立してしまう「子育て」。

そうした中、今、期待されているのがじいじ・ばあばが持つ「祖父母力」です。

このコーナーでは「孫育て」という視点から、皆さんに役立つ情報を届けします。

※「育G」とは、育児に積極的な「Grandfather」「Grandmother」の略称です

## 育Gへ孫育てアドバイス

## 孫育てのモヤモヤ しつけ、教育方針の違い

パパママは、祖父母に子どものしつけや教育方針については、口を出してほしくないようです。3歳未満のお孫さんのしつけは、パパママのやり方に統一しましょう。祖父母とパパママの言うことが違うと、お孫さんは迷ってしまいます。3歳以降は、お孫さんが自分で使い分ができるようになってくるので、守るところと、緩めるところをほどよく。

教育に関しては、アドバイスを求められる以外は、口を出さないほうがいいでしょう。

今と昔を比べると、習い事を始める時期は早く、0歳から習い事に通う親子も珍しくありません。小学生になると、塾、スイミング、英語など、毎日習い事がある子もいます。

忙しすぎてかわいそうという声を聞こえますが、それがイマドキの子育てのようです。



イラスト:Hina

### アドバイザー

### ぼうだ あきこ

NPO法人孫育て・ニッポン理事長 プロジェクトを行う。また、産後ケア、多世代交流を中心としたまちづくりなどの調査、研究に携わる。孫一人。

## 地元の育G リレーコラム

## 私もまだまだ負けられない



### 今月の育G

石田 あずさん（55歳）

職業：料亭経営

住所：市内稻川

孫：男の子（10ヶ月）

### ～自慢の孫フォト～



燈利（とうり）くん

「生まれててくれてありがとう！」初めて会ったときは素直にそう思いました。離れて暮らしてはいますが、今は便利な動画共有アプリがあるので、日々の成長が手に取るようにわかります。動画を観ながらついつい「頑張って！」とか「あっ、危ない！」と口にしてしまいます。彼を見ていると「私もまだまだ負けられない。」と感じ、私自身の新たなチャレンジの原動力になっています。親には話しづらいことを聞いてあげられる存在でありたいですし、もう少し大きくなったら、同じ趣味を見つけて一緒にお出掛けもしたいです。人に優しく、感謝を忘れず、のびのびと育って欲しいと願っています。

## 藤枝市からの子育て情報



### 保育や教育の現場で働きませんか

保育や幼児教育の現場を支える保育士・幼稚園教諭のほか、放課後児童クラブの指導員を募集しています。本市が運営する人財バンク「en jobふじえだ」には、各施設の求人情報を掲載。ぜひ、人財バンクにご登録ください。

※採用の手続きなど、詳しくは、「en jobふじえだ」ホームページをご覧ください。

en jobふじえだ  
webページ



### 感想募集中



こちらのQRコードへ  
アクセスしご覧いただいた  
感想をお寄せください♪